

SOWER

ソア=種まく人

No.44
March 2017
一般財団法人
日本聖書協会



特集 宗教改革500年と聖書

宗教改革500年統一ロゴ



SOWER
ソア
No. 44

2017年3月1日発行
第1回発行

発行：一般財団法人 日本聖書協会

〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目5-1 聖書館ビル
TEL 03-3567-1987 FAX 03-3567-4451
振替001600218410

聖書と英語が一石二鳥。
すべての漢字にフリガナがつき、日本語を学ぶ方にも便利です。

ダイグロットバイブル

Diglot Bible

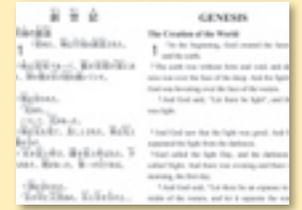
ダイグロット…「2ヶ国語版」の意。

総ルビ 和英対照聖書



NIESV54DI ブルー

NIESV54DI ピンク



- B6判 ●旧新約・3,120頁
 - 本文：約8ポイント ●総ルビ
 - 巻末カラー地図
(日本語、英語各7葉)つき
- 定価(本体**6,300円**+税)

聖書 新共同訳 総ルビ × English Standard Version

- 1 欽定訳の伝統を引き継ぐ、原典に忠実かつ格調が高い全世界で愛読者が急増中、必読の新しい英語訳『ESV』
- 2 カトリックとプロテスタント諸教会、全国のミッションスクールで、圧倒的シェアを誇る『聖書 新共同訳』



7色刷カラー聖書地図を復刻。

再版を望む声が多かった、「大型引照つき口語訳聖書」。技術的に不可能とされていた「7色刷カラー聖書地図」を復刻した冊数限定発行です。

- ◆2015年に発行60周年を迎えた口語訳聖書はキリスト教会、学校に広く普及し、1960年代には年間400万冊を頒布しました。
- ◆文語訳ゆずりの歯切れのよい文体で、暗唱もしやすく、現在も多くの方に愛されています。

大型引照つき口語訳聖書 JCO53

- A5判 ●本文8.5ポイント
 - クロス装 ●ケース入り
- 定価(本体**6,500円**+税)



■お求めはお近くの書店またはインターネットで

JBS 日本聖書協会 〒104-0061 東京都中央区銀座4-5-1 聖書館ビル
TEL 03-3567-1987 FAX 03-3567-4451 <http://www.bible.or.jp/>





命の水湧くダン

「この地上のものが何一つ欠けることのない所」(士一八二〇)と言われた理想郷ライシユの町を、ペリシテ人に追われたダン族が攻略します。彼らは嗣業の地を得て、この所をダンと名付けます。イスラエル最北の地で、ヘルモン山麓の美しい緑に包まれた水郷です。

「わたしは王権をサウルの家から移し、ダビデの王座をダンからベエル・シエバに至るイスラエルとユダの上に打ち立てる」(サム下三二〇)とあるように、イスラエル北境の地名として使われるようになります。

北王国最初の王ヤロブアムはダンに祭壇を築き、金の子牛像を祀って宗教的中心地とします(列上二二二九)。エルサレムに対抗するためです。近年、大きな階段を備えた聖所が発掘されました。子牛像が祀られていた聖所です。

国土の三分の二が砂漠地帯というイスラエルの人々にとって、ヘルモン山の雪解け水が年中湧き出すこの地は、魂を豊かに満たすパワースポットと言えます。エデンの園はここではなかったかと言う人もいます。この周辺のファイリポ・カイサリアなどの湧水が集まってヨルダン川となり、ガリラヤ湖に流れ下ります。

巻頭 聖句

聖書の預言は何一つ、自分勝手に解釈すべきではないということです。なぜなら、預言は、……人々が聖霊に導かれて神からの言葉を語ったものだからです。

(ペトロの手紙二 1章20、21節)

ユダヤ教のラビに尋ねました。

「日本語の聖書に神の霊感がありますか。」

答えは、「いいえ、ヘブル語だけです。」

イスラム圏にいる宣教師に尋ねました。

「ムスリムは日本語のコーランにも神の霊感を認めますか。」

答えは、「いいえ、アラビア語だけです。」

イエス様と同じことを尋ねました。

答えは、「父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊が、あなたがたにすべてのことを教え、わたしが話したことをことごとく思い起こさせてくださいます。」(ヨハネ14・26より)

鍋島 猛

なべしま たけし

日本イエス・キリスト教団牧師、クリスチャンセンター神戸バイブル・ハウス常務理事、事務局長

CONTENTS

SOWER No. 44 2017

- 2 ソア44号発行によせて BS NEWS 渡部 信
3 特集 宗教改革500年と聖書 編集部
8 特別寄稿 吉田 新 ルター訳聖書2017年改訂版について
10 聖書セミナー 小友 聡 新翻訳聖書の魅力-旧約詩文学を実例として-
12 人物と聖書 鈴木範久 八木重吉と聖書
14 エッセー 吉田 隆 翻訳聖書に導かれて
16 Bible Guide いつもいっしょシリーズ ピクチャーバイブル ダイグロットバイブル 1分間の黙想 祈りの力ほか
17 JBS情報 新翻訳ニュース イベント情報 第2回 聖書動画コンテスト 宗教改革500年記念イベント情報 聖書図書館からのお知らせ
19 KBH (クリスチャンセンター神戸バイブル・ハウス) 情報
20 聖書が足りません。もっと聖書を! キューバ、モンゴルが聖書支援を求めています
21 聖書図書館蔵書シリーズ ルター訳 ドイツ語聖書 新約聖書 1522年、[1978年] 聖書 1534年、[2003年] 聖書 Biblia Germanica 1545年、[1967年] 聖書 2017年宗教改革500年記念 2016年 []内はファクシミリ版発行年

表紙の言葉

今回描いた九州学院のブラウンメモリアルチャペルは、大正14年に献堂されたというその歴史の長さから、取り壊しの危機を迎えたこともありましたが復活。昨年の熊本地震でも一部崩落の危機に直面しましたが、再びその優美な姿を取り戻し、これからますます生徒たちの心に力強い光を灯していくことでしょう。(絵・文=佐藤百合子)





特集

宗教改革500年と聖書

2017年はマルティン・ルターによって始められた宗教改革から500年の節目に当たる。

今号では主な舞台となったドイツ（神聖ローマ帝国）を中心に歴史をたどり、聖書が果たした役割について考察する。

——編集部



グーテンベルク印刷機（復刻）



グーテンベルク42行聖書（復刻版）（上下共）

1 活版印刷術の発明と聖書
一四四五年ごろ、ヨハネス・グーテンベルクはぶどう搾機にヒントを得て、鉛合金活字と組み合わせ活版印刷術を発明した。それまでの聖書は、手書き写本であったため数が少なく、わめて高価であったが、グーテンベルクによるウルガタ聖書の印刷は（『四十二行聖書』）、その後の聖書普及に大きく貢献することとなる。

2 中世の聖書
一、三世紀のローマ帝国支配地域では、ラテン語が共通語として用いられていた。三二二年ごろ、教皇タマス一世の命によりヒエロニムスは旧約をヘブライ語、新約は従来のラテン語訳を部分的にギリシア語から改訂し、四〇五年にラテン語聖書（ウルガタ）を完成させた。以後、ウルガタは西欧において中世後期まで十世紀以上にわたって、権威ある聖典として用いられる。さらに、宗教改革に対抗するためカトリック教会によって開かれたトリレント公会議（一五四五～一五六三年）において、唯一の教会公認の聖書とされ、その後も、二十世紀にいたるまで改訂が続けられた。中世西欧においては、聖書は聖職者が説教するもので、一般の人々は自国語で読むことができなかった。当時のドイツの民衆は、ラテン語で行われるミサも聖書朗読も理解できなかったのである。

I 宗教改革以前

1 中世の聖書

ソア44号発行によせて

2017年は、時代と私たちの生活様式が変化する中で「私たちと聖書はどのように交わり、関わるのか」をテーマに、具体的に以下の聖書普及活動を行います。①新しい聖書翻訳の作業が進み、礼拝で用いられる新しい聖書が出版されます（2018年度完成予定）。②日ごとの聖書の御言葉、瞑想、祈りを続けた計1年分（366日）のデポジション本をシリーズで出版します。③クイズを通して楽しみながら聖書に親しみ、愛読を奨励する「聖書クイズ王決定戦」を全国展開いたします。④聖書の言葉、内容に着想を得たオリジナルの動画投稿を広く一般から呼びかける「第2回聖書動画コンテスト」を開催します。⑤インターネットを利用して誰でも手軽に情報を発信し、相互のやりとりができる双方向のソーシャルメディアを最大限に活用します。⑥ご自宅、ご勤務先、外出先にながらにして聖書を注文しご自宅等で受け取ることができるよう、皆様のライフスタイルに合わせた販売ツールをさらに充実させます。⑦「宗教改革500年」を記念し、ルター訳ドイツ語聖書「ガラテヤ人への手紙」の日本語訳を出版し、記念講演会および展示会を今秋に開催します。

2017年も、聖書の御言葉が皆様の生活の中にありますように。



一般財団法人 日本聖書協会

総主事 **渡部 信**

わたべ まこと



宗教改革500年統一ロゴ
詳細はP18をご参照ください

BS NEWS

着想・制作・動画投稿 をしてみませんか？

2017年1月9日、ヤマハ銀座スタジオを会場に「第1回聖書動画コンテスト・アワード」が行われました。2016年、日本聖書協会は日本全国から半年に渡り、聖書に着想を得たオリジナルの動画を募集しました。応募全67作品のうち上位20のノミネート作品を上映の後、審査員による入選発表および優秀作品を表彰したのです。幅広い世代から、スマートフォンで撮影した素朴なものから、技術を駆使したものまで、聖書のエッセンスが凝縮した素晴らしい作品が集まりました。

これは日本聖書協会が2年前に支援したポルトガル聖書協会主催の「ビブリア・ムーブ（聖書動画）表彰式」に、渡部総主事が特別ゲストとして招かれたことがきっかけです。若い世代には可能性に満ちた未知の能力が潜在しています。この表彰式には1,000名近い



第1回 聖書動画コンテスト・アワード最優秀作品賞受賞者

す。ポルトガル聖書協会は小規模ながら、FacebookやTwitterなどを最大限に活用し、利用者との双方向コミュニケーションにより効果的な活動を行っています。日本にもこのような新しい旋風を起こしたいと願った次第です。今年も3月より第2回作品募集を開始します。皆様も投稿してみませんか？

詳細はp.17をご覧ください

ルター像
(アイスレーベン)



右 ティンダル訳新約聖書
下 ウィクリフ訳新約聖書
(共にファクシミリ版)



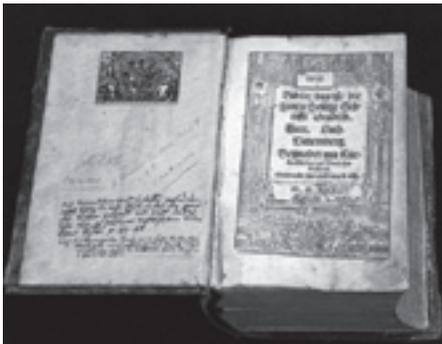
ヴィッテンベルク城教会の扉



ルターがドイツ語聖書を翻訳した
ワルトブルク城の部屋



ルター訳ドイツ語聖書



当時、聖書は大学や修道院の図書館などに保管され、一部聖職者にしか読むことは許されなかった。加えて、識字率は10%以下と極めて低かった。しかし、活版印刷による書物の生産数の増加は、ルターやツヴィングリ、カルヴァンなど、宗教改革指導者たちの思想が地域を越えて広く波及するのを助け、さらには民衆に聖書が普及する端緒を開いた。

3 宗教改革以前の各国語聖書

ルター以前にも、自国語で聖書が読めるようにとの試みはあった。一三八二年、ジョン・ウィクリフは聖書を初めてラテン語から英語に翻訳した。また原典から最初に英語に翻訳したのはウィリアム・ティンダルで、一五二五年出版された新約聖書は初の印刷による英語聖書であった。さらに、アウグスティヌス修道会士で後に英国国教会主教となったマイルス・カヴァーデイルは、一五三五年、ティンダルの後継者として旧新約聖書の英語訳を完成させた。

一方ドイツ語においても、ルター以前に数々の翻訳の試みがなされており、ツヴィングリを中心として訳されたチューリヒ聖書が旧新約で出版されている(一五三二年)。

II 宗教改革

1 ルターの転身と聖書との出会い

マルティン・ルターは、一四八三年、中部ド傷つける意図は持たなかったと言われている。また、教皇レオ十世も影響は限定的と考えていた。しかし、教会権威に不満を持つ諸侯の思惑も絡み、混乱は拡大していった。

3 聖書をドイツ語に翻訳する

ヴィッテンベルクでの出来事から四年の間、教会は事態の収拾を図り、ルターに主張を取り下げるように迫った。ルターはハイデルベルク討論、アウクスブルク異端審問(共に一五一八年)を経て教会から破門され、ウォルムス喚問の後、帝国追放を宣言される(一五二一年)。この間にも、ルターは『キリスト者の自由』(一五二〇年)などの執筆活動を続け、それらの著作は瞬く間に印刷されて多くの人びとに影響を与えた。

ウォルムス議会の後、ルターはザクセン選帝侯によりワルトブルク城にかくまわれ、その後わずか十週間で新約聖書をドイツ語に翻訳した(一五二二年)。さらに、十二年後旧新約聖書が完成した(一五三四年)。その間、フィリップ・メランヒトンによって、後にルター派の信仰の要となる「アウクスブルクの信仰告白」が起草されている(一五三〇年)。

聖書の改訂作業はルターの生涯にわたって続けられ、死後も引き継がれた。「信仰のみ、聖書のみ」はプロテスタント教会共通の二大原理だが、彼の生き方を如実に表している。ルターは

イツ、ザクセン州のアイスレーベンに生まれた。父は一代で財を成した実業家であり、家庭は裕福であった。ルターは、二二歳のときに最短期間でエルフルト大学の教養課程を終え法学部に進む。まじめで学業成績も良く、将来を嘱望されていた。ところが、あるとき激しい雷雨に遭遇し、落雷の恐怖に怯え修道士になることを誓う。息子に世俗社会での成功を期待していた父親は強く反対したが、ルターの意志は固かった。修道士になるべく門をたたいたアウグスティヌス会の修道院で、ルターは初めてウルガタ聖書に触れ、これを暗記するほどに読み込んだ。もしルターが雷雨に遭わず、聖書との出会いもなければ、歴史は大きく異なっていたであろう。

2 宗教改革の始まり

一五一七年十月三十一日、通説によれば、ルターはヴィッテンベルク城教会の扉に「九十五箇条の提題」を掲げた。当時は、罪を犯しても贖宥状(免罪符)を購入することで、罰を免じられるとされていたが、ルターはこの行為は聖書の教える救いに合致しないと、正面から疑義を呈したのである。当時ルターはヴィッテンベルク大学教授であり、聖書の講義を精力的に行っていた。また、修道士の生活面の指導にも熱心であったが、民衆の魂をどのように導くか悩んでもいた。

当初ルターは、教会を攻撃し、教皇の権威を

教会と聖職者しか読むことが許されなかった聖書を、自由に読めるための道を拓いた。現在でもルター訳聖書は改訂され、読み継がれている。

4 各国への波及

ルターの改革は各地の教会に影響を及ぼした。一五一八年、スイスのチューリヒに司教座聖堂付き説教師として赴任したフリドリッヒ・ツヴィングリは、「聖書のみ」を強調して改革を行った。また、『キリスト教綱要』(一五三六年)を著した神学者ジャン・カルヴァンも、ジュネーブを拠点として活動し、後にツヴィングリの後継者たちと共に、改革派教会の基礎を築いた。

一方、英国では一五二七年のヘンリー八世の離婚問題を契機とし、カトリック教会からの分離の動きが始まる。キャサリン王妃との婚姻の無効を望んだヘンリーの訴えを、教皇クレメンス七世が退けたことから両者の関係が悪化し、一五三四年、ヘンリーは国王至上令(首長令)を公布して、イングランド国教会(英国聖公会)が成立した。聖公会からは、メソジストなど数多くの教派が生まれる。その後も宗教改革の影響は欧州全土に拡大し、新旧両派の対立が激化した。

5 ドイツ農民戦争とルター

ルターの行動は、ドイツ諸侯の政治的な思惑もあり、教会の分裂を招く結果となったが、本来は個人の信仰形成を呼びかけたもので、革命

関連略年表	神聖ローマ帝国内	欧州各国	聖書翻訳関連
1382			英語『ウィクリフ訳聖書』刊行
1412	フス、プラハで贖宥状批判の論文を発表、破門		
1414-1418	コンスタンツ公会議（シスマ終結、ウィクリフ異端宣告、1415フス処刑）		
1419-1436	フス戦争（フス派による神聖ローマ帝国皇帝への反乱）		
1445	グーテンベルク活版印刷術の発明		1455『42行聖書』印刷される
1483	ルター、アイズレーベンで誕生		
1494-1498		サヴォナローラのフィレンツェ神権政治（イタリア）	
1505	ルター、アウグスティヌス修道院に入る		
1511	ルター、ヴィッテンベルクへ赴任		
1516			エラスムス、ギリシア語『校訂版 新約聖書』刊行
1517	ルター「95箇条の提題」を発表		
1518	ハイデルベルク討論、アウクスブルク異端審問	ツヴィングリの改革（スイス・チューリヒ）	
1520	ルター『キリスト者の自由』『ドイツ貴族に与える書』『教会のパピロニア捕囚』を著す		
1521	ルター破門、ウォルムス帝国議会喚問により追放、ワルトブルク城にて保護		
1522			ルター訳ドイツ語『新約聖書』刊行
1522-1523	騎士戦争		
1524	エラスムス『自由意志論』（ルターと論争）		
1524-1525	ドイツ農民戦争（ミュンツァー処刑）		1525 英語『ティンダル訳新約聖書』出版
1526	第1回シュパイエル帝国議会（ルター派禁止を保留）		
1527	皇帝カール5世、教皇領ローマ略奪	ヴェステロース議会、ルター派宗教改革承認。グスタフ1世による宗教改革開始（スウェーデン）	
1529	第2回シュパイエル帝国議会（ルター派再禁止への抗議—プロテスタント（抗議者）と呼ばれ始める）		
1529		第1次カッペル戦争（スイス）	1531 ドイツ語『チューリヒ聖書』出版
1534		ロヨラ、ザビエルらイエズス会設立、 樞密事件プロテスタント弾圧強化（フランス） ヘンリー8世、国王至上令を公布（英国）	ルター訳ドイツ語旧約聖書完成、 『旧約聖書』出版
1535			英語『カヴァーデイル訳聖書』刊行
1536		カルヴァン『キリスト教綱要』刊行、スイス ジュネーブで改革に協力（1538）	
1536		伯爵戦争終結。クリスチャン3世によるデンマーク＝ノルウェー宗教改革	
1536		ティンダル処刑（ベルギー）、福音派国教会宣言（スウェーデン国教会創設運動）	
1541		ジュネーブでカルヴァンによる宗教改革（スイス）	
1545-1563	トリエント公会議		
1546	ルター、アイズレーベンで死去、シュマルカルデン戦争勃発（1547）		
1549		カルヴァン—ツヴィングリ派（改革派）成立	
1553		三位一体を否定したセルヴェ処刑（ジュネーブ）	
1554		アグリコラによる教会改革（フィンランド）	
1555	アウクスブルクの和議（ルター派容認）		
1560			英語『ジュネーブ聖書』刊行
1562-1598		ユグノー戦争（フランス）	
1568		ネーデルラント諸州の反乱（八十年戦争）	
1572		サン・バルテルミの虐殺（フランス）	
1573-1580	ルター派と正教会との間で書簡のやり取り		
1598		ナントの勅令（フランス）	
1600		ルター派国教確立（スウェーデン）	
1611			英語『ジェームズ王欽定訳』聖書刊行
1618-1648	三十年戦争(1631 マクデブルクの虐殺、1648 ウェストファリア条約)		



第2バチカン公会議



ヘンリー8世



カルヴァン



ツヴィングリ

的な変革を望んでいたわけではなかった。

しかし、宗教改革の賛同者の中には、王や諸侯など身分制度を廃して、急進的な社会変革を目指す者もいた。トマス・ミュンツァーは、賦役減免や農奴解放などを求める西南ドイツ農民の反乱（一五二五年）に加わり、次第に中心的役割を担うようになった。当初ルターは農民に同情的であったが、武力闘争に反対しミュンツァーと激しく対立した。最終的に、反乱はルター派の諸侯によって鎮圧され、ミュンツァー自身も処刑される。その結果、民衆の味方としてのルターの名声は傷つき、南部ドイツはカトリックにとどまることになった。

6 ルター派と改革派の公認

ルターの没した一五四六年、皇帝カール五世とプロテスタント諸侯との間に、シユマルカルデン戦争が勃発する。一五五五年、アウクスブルクの和議が結ばれ、神聖ローマ帝国内において正式にルター派が容認されて、カトリックと同等と認められるにいたったが、カルヴァン派は除外された。しかし、ルター派か、カトリックかを個人が自由に選べるようになったわけではなく、選択は領邦君主に委ねられる。その後、ハプスブルク家へのプロテスタント諸侯の反乱を契機とする、三十年戦争（一六一八〜四八年）が勃発し、この結果ウェストファリア条約によって事実上帝国は解体され、ドイツ国内には三百

に及ぶ都市、領邦国家が分立することとなる。またスイス、オランダの独立が認められ、改革派も公認されるにいたった。

III 最後に

以上、宗教改革の始まりを概観してきた。宗教改革が争いの引き金ともなり、数えきれないほどの犠牲を生み出した面は否定できない。しかし、その後のプロテスタント諸派の成立によって、個人に信仰の選択の自由を獲得させる大きな変革を促したことも事実である。一方カトリック教会も、宗教改革を契機として内部改革を行うこととなった。

カトリック、プロテスタント諸教会において和解のプロセスが始まるのは、二十世紀後半になってのことである。第二バチカン公会議（一九六二〜一九六五年）において、カトリック教会から一致が呼びかけられ、その具体的成果の一つとして聖書の共同翻訳が行われた。

宗教改革は聖書を抜きにしては語れない。聖書の翻訳は宗教改革のきっかけの一つであり、原動力の一つであり、重要な結果の一つでもあった。自国語への翻訳を通し、聖書はより多くの人々に読まれることとなった。今なお、聖書翻訳は世界各地で続けられている。

宗教改革五〇〇年記念イベント情報はP18をご参照ください

宗教改革の文化への影響

宗教改革は政治や宗教ばかりでなく、芸術や文化に影響を与えた面も顕著である。その影響は美術や音楽、建築、文学、科学などあらゆる分野に及んでいる。それは14世紀イタリアに興った、ギリシア、ローマ時代の文化復興を指向するルネサンスとも呼応して変革を促した。

中世以前の宗教美術においては、教会の定める様式を厳格に維持することが求められた。しかし、この時期、例えば人物画では、かつての無表情さを取り払い、人物の感情を再現しようと、画家は写実性を追求した。それに伴い表現方法も自由になっていく。その一方、芸術家の後ろ盾となる発注主は教会から、世俗の有力者たちが取って代わっていった。そのことから主題も教会の枠の外に及んで多様性を獲得していった。

レンブラント・ファン・レイン
「福音書記者マタイと御使い」
(1661年、ルーブル美術館)
光の画家とも呼ばれるレンブラントは、西洋美術史におけるバロック絵画を代表する画家の一人でありオランダ改革派に属していた。





ドイツ語ルター聖書2017年改訂
宗教改革500年記念版

ルター聖書 2017年改訂版について



吉田 新 よしだ しん

新聖書翻訳事業翻訳者兼編集委員
東北学院大学文学部講師

宗教改革五〇〇周年と ルター聖書

二〇一七年は、マルティン・ルターによる宗教改革から五〇〇年を迎える記念すべき年です。その記念事業のひとつとして、この程、ドイツ聖書協会はルター聖書の改訂版を出版しました。ルターは一五二二年九月にドイツ語による聖書翻訳を公にし、生涯を通じて自身の翻訳の校訂を繰り返していました。ルターの死後もその作業は引き継がれました。教会が責任を持って行う公的な校訂としては、一八九二年の第一回、一九一二年の第二回、一九八四年の第三回に続き、今回は第四回目となる改訂版が世に出ました。ルターによる聖書翻訳は、通称、「ルター聖書 (Lutherbibel)」として親しまれており、ドイツ福音主義教会 (Evangelische Kirche in Deutschland) の礼拝では、この聖書を用いています。

正確さ、分かりやすさ、 ルターの言葉遣い

では、二〇一七年改訂版は、それまでの翻訳とはどのように異なっているのでしょうか。二〇一〇年から校訂作業が本格的に開始され、旧約、新約、そして旧約聖書続編 (ドイツ語ではApokryphen) を含めた聖書全

体を再検討しました。ドイツ聖書協会のホームページに、変更箇所について詳しく解説されています。

聖書全体の三五、五九八行のうち、五六%の部分が一九八四年版と同じですが、四四%の行に大小の変更が加えられています。その率は旧・新約では三九%、旧約聖書続編では八三%に及びます。単語の変更は旧・新約では五%、旧約聖書続編では三%、聖書全体では八%と報告されています。

今回は① 正確さ、② 分かりやすさ、③ ルターの言葉遣いを念頭に置き、校訂作業を行ったとあります。ヘブライ語、ギリシア語などの原語を正確に訳すこともさることながら、近年の言葉の変更に対応し、訳文、訳語の分かりやすさも配慮しています。しかし、その一方でルターの言葉遣いに戻すという試みもなされているのが特徴的です。一九八四年版において、ルターの訳語を現代語に置き換えた箇所は多々ありました。必要以上に現代語に変更が行われた部分をもう一度、ルターの言葉遣いに戻しています。

具体例

では、具体的に変更箇所を確認してみましょう。マタイによる福音書八章二四節です。一九八四年版と二〇一七年版、新共同訳も併記します。



マルティン・ルターの肖像 (1529年)
ルーカス・クラナーハ
ウフィツィ美術館

その他の新しい試み

その他にも新しい試みがなされていることに気づきます。ローマの信徒への手紙一章一三節をはじめとして、新約聖書には「兄弟たち」(新共同訳)と呼びかける箇所が多くあります。

これまで、「兄弟たち (Brüder)」と訳されている部分を「兄弟と姉妹たち (Brüder und Schwestern)」に変更しています。原文では男性だけではなく、女性も意味すると考えるからです。このような変更は、現在、日本聖書協会が取り組んでいる新聖書翻訳でも同じ試みを行っています。「兄弟」を改めて、男性と女性を含む「きょうだい」と置き換える予定です。ドイツと日本の聖書翻訳は、同じ傾向にあることが確認できます。

〔一九八四年版〕

Und siehe, da erhob sich ein gewaltiger Sturm auf dem See, sodass auch das Boot von Wellen zudeckt wurde. Er aber schlief.

〔二〇一七年版〕

Und siehe, da war ein großes Beben im Meer, sodass das Boot von den Wellen bedeckt wurde. Er aber schlief.

〔新共同訳〕

そのとき、湖に激しい嵐が起り、舟は波にのまれそうになった。イエスは眠っておられた。

変更箇所としては「ein gewaltiger Sturm

(激しい嵐)が「ein großes Beben (大きな揺れ、振動)」に変えられています。原語は、「揺れ」「振動」「地震」という意味もあり、今回の改訂版はこちらの意味を強調したと思われれます(新共同訳は「激しい嵐」)。また、「auf dem See (湖におうつ)」から、「im Meer (海で)」に変えられています。原語を正確に訳す試みがなされています。

創世記三五章一七節に「ラケルが産みの苦しみをしているとき、助産婦は彼女に、

新翻訳聖書の魅力

—旧約詩文学を事例として—



小友 聡

おとも さとし

新翻訳事業翻訳者兼編集委員・東京神学大学教授

はじめに

次世代の翻訳聖書があと二年ほどで発行ということが広く知れ渡っています。今、諸教会で用いられている新共同訳聖書はいずれこの新しい翻訳聖書に切り替わるのではないかと予想されます。まだ出版される前にこのようなことを申し上げるのは勇み足かもしれませんが、宗教改革五〇〇年という節目の年に、この新しい翻訳聖書に期待を寄せ、楽しみにしている方々が多いのではないのでしょうか。私は、原典翻訳者という立場から、この翻訳聖書の魅力についてお話をしたいと思います。

なぜ、今、新しい聖書翻訳か

なぜ、今、新しい翻訳聖書が必要なのでしょう。一九八七年発行の新共同訳聖書にようやくなじんできたところに、どうしても別の翻訳聖書が必要なのか、教会や学校が混乱するのではないか。そういう問いが聞こえます。それに対して私は、言葉というものは生きているからだとして申し上げたい。もちろん聖書の原典は不変ですが、原典研究は絶えず深化し発展します。聖書学の知見も大きく変化し、それが聖書をどう翻訳するかというこ

とに直接関わってきます。

日本語そのものも時代と共に変わります。三〇年前に普通に使われていた言葉が今日では使われず、あるいは、ニュアンスが変わるということがあります。聖書を翻訳する際の日本語もまたそのつど時代にふさわしい使い方が求められます。

新共同訳聖書の課題を越えて

新共同訳（旧約）は正真正銘の原典訳聖書です。けれども、最初の「共同訳」の際に取り入れた動的等価の翻訳理論の名残りがいたるところに見られ、特に詩文学に顕著です。この翻訳理論は、原語の意味をきちんと捉えて、それをダイナミックに翻訳するのですから、聖書翻訳としてはとても意義ある方法です。この訳法による新共同訳の訳文は見事なもので、意味がよくわかり、読みやすいのは確かです。けれども、意味がよくわかるということは必ずしも原典に忠実であるということではありません。わかりやすいためにもともとない言葉を補ったり、そのまま直訳しても十分に意味が通じるにもかかわらず、不必要に説明を加えるという箇所が散見されます。

新しい翻訳聖書はこういう新共同訳の課題を把握した上で、原典の息吹をふさわしい日語をさせていただきました。私はこれまで翻訳に携わる多くの方々と話し合い、時には激しく議論する中で、新しい翻訳聖書は確実に新共同訳を超える、二十一世紀にふさわしい聖書になるだろうと確信しています。先日、ある新聞に、新しい翻訳聖書に期待するものは何かというアンケートの結果報告が掲載されていました。原典に忠実であること、読みやすいものであること、それが読者の方々が期待することだと書かれてありました。その期待に十分応える翻訳聖書がもうすぐ完成します。

本語できちんと表現することを目指していません。言い換えると、新共同訳がひとたび開いた道を辿って、訳文をさらに原典に近づけるという方向です。もちろん、それが日本語としてきちんと意味が通り、また、礼拝での朗読に耐えるものでなければなりません。そのため、日本語担当者との共同作業において、多くの時間をかけ、最もふさわしい言葉を探し続ける闘いがなされます。

新しい翻訳聖書の魅力

新しい聖書翻訳の訳文（案）を一つ紹介しましょう。コヘレトの言葉一章一―六節です。

「1 あなたのパンを水面に投げよ。月日が過ぎれば、それを見いだすからである。2 あなたの受け取り分を七つか八つに分けよ。地にどのような災いが起こるか、あなたは知らないからである。3 雲が満ちれば、雨が地に降り注ぐ。木が南に倒れても、北に倒れても、その倒れた場所に木は横たわる。4 風を見守る人は種を蒔けない。雲を見る人は刈り入れ

はできない。5 あなたは風の道がどうなっているかも知らず、妊婦の胎内で骨がどのようにできるかも知らないのだから、すべてをなす神の業など知りえない。6 朝に種を蒔き、夕べに手を休めるな。うまくいくのはあれなのか、これなのか、あなたは知らないからである。」

これを新共同訳と比べてみてください。三〇年前に出版された新共同訳では、「コヘレトの言葉」全体が支離滅裂な格言の羅列のように訳されました。けれども、今日、この書は一貫した思想的論調の書として解釈されます。新共同訳では二節と六節で「分からない」はコヘレトの懐疑的結論として訳されましたが、新しい翻訳では理由や根拠を説明するものとして訳されます（「知らないからである」）。不可知性が逆に行動の根拠となるのです。コヘレトは、将来がどうなるかわからないからこそ、逆に、今、最善を尽くし、とことんまでやりなさい、と言っているわけです。コヘレトは現実主義者ですが、したたかで、終わりである死を前にも前向きに考える傾向を持っています。それが、原典通りに新しい訳には反映されています。

終わりに

旧約の詩文学を実例に、新しい翻訳の紹介



ルターは当時ラテン語で書かれていた聖書を、誰にでもわかる民衆のそばで新約聖書をドイツ語に翻訳した。ルターが翻訳を完成させたワルトブルク城の部屋。

貧しき信徒

八木重吉と聖書

鈴木範久

すずきののりひさ 立教大学名誉教授

最初の原稿料で聖書

若くして世を去った詩人八木重吉に「聖書」と題した小文がある。聖書を読むことをすすめる理由として自らの経験を語っている。聖書を読むようになってから「自分には善い考へが何もないこと」がわかり、人とは論じなくなった。かわって聖書には「私よりずっとよいことが書いてあるから見て下さいとだけ云って黙ってしまひます」

私は本では詩集をよむことが一番好きです。しかしそれすら無くてもすませます。しかしもし私から聖書を奪られてしまったら、私は全く、頼りない気持になってしまひます。
〔甲陽〕三七号、一九二六年七月

生前には『秋の瞳』（一九二五年）と題するたった一冊の詩集を遺したのみだったが、それが機縁で『読売新聞』からはじめて詩の依頼があり、人生最初の原稿料二円を手にした。その二円で重吉は新約聖書一〇冊を買ったという。

「元訳」を愛読

最初の原稿料で購入した聖書は、おそらく一九一七年に刊行された『改訳 新約聖書』で、それは他の人に分かつたためだったであろう。

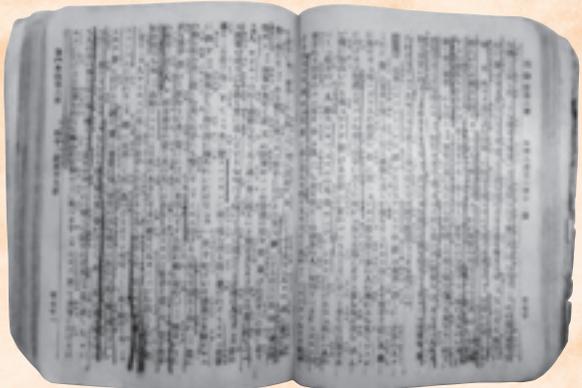
他方、重吉が愛読し現在まで残された聖書は、一九一四年に刊行された小型の『新約全書』である。重吉は同じころから教会のバイブルクラスに出席するようになって



「素朴な琴」の詩碑



八木重吉像（八木重吉記念館・町田市）



傍線ぎっしりのヨハネ伝の一部

いたから、そのとき入手した詩篇付聖書と思われる。当時はまだ聖書の改訳前であったから、一八八〇（明治一三）年に完成したいわゆる「元訳」である。

この重吉愛用の聖書を見る限り革製の表紙は破損で傷み、目次の部分は消えて手書きで補われている。つづく白紙部分には英訳聖書によりマルコ伝一〇章二七節の部分が書き込まれている。最後の見返し部分には家族の生年月日が、つづけてやはり英文のページの『キリストの生涯 (Life of Christ)』

から山上の説教に関する文章が書き写されている。重吉は英訳聖書も愛読した。

遺された日本語聖書には、いたるところに黒色、青色、赤色などの傍線が付されている。また欄外には書き込みがあるが、それらは自分で付した見出し語が多い。

身読

書物を字面だけで読むのではなく内部に深く入り込み人生の糧とする読み方は「身読」といわれる。重吉の聖書の読み方はまさに

身読だった。

聖書をよんでも

いくらよんでも感激がわかなかった

なら

聖書を生きてみなさい

ほんのちよつともいいから

あるいは次のように言う。

この聖書よまのことばを

うちがわからみりたいたいものだ

ひとつひとつのことばを

わたしのからだの手や足や

鼻や耳やそして眼のようにかんじたい

ものだ

ことばのうちがわへはいいこみたい

そうなると聖書の読み方は字面を超える。

最後には「聖書にどう書いてあつてさへも

かまわぬ」とまで言う。

聖書に解がたきところあらば

まづ聖霊にきかん

聖書のみ依る信仰はあやうし!

われ今にしてこれをする、おそきかな

翻訳聖書に導かれて

吉田 隆

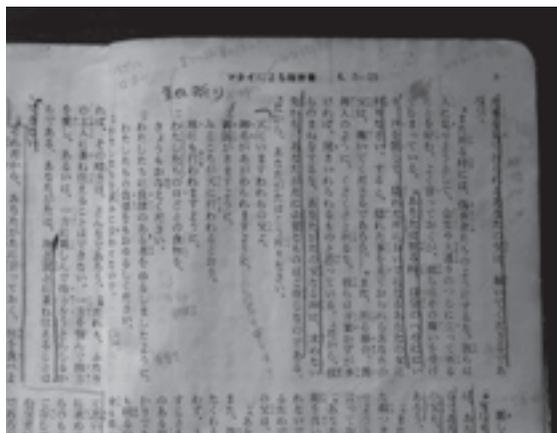
エッセー

40

『翻訳聖書』とは、いったい何であろうか。人は、その時々に出会った翻訳聖書によって、信仰もまた違ったかたち（霊性）に養われるように思う。少なくとも、私の場合は、そうであった。

ヨハネ福音書だけの抜き刷り聖書による通信講座で信仰に導かれた私は、仙台の大学に入ったその春、生まれて初めて書店で本物の「聖書」と出会った。意を決して手に入れた旧新約の分厚い聖書（口語訳）は、新しい人生を歩み始めた私にとって、命よりも大切な宝物だと受け止めた。学校はもちろん、どこへ行くにも携帯し、少なくとも二度は通読し、日々の静思の時や説教や聖書研究の際に引いた傍線やら書き込みで所々真っ赤になった。背表紙がはがれるたびにノリやテープで修復を繰り返したポロボロの聖書は、聖句を探す時にも伝道する時にも、かえって便利であった。私の信仰の土台は、この聖書の言葉によって形づくられたのである。

三度目の通読に取りかかろうとした時、福音派の友人たちが使っていた「新改訳聖書」で読んでみようと思いついた。節番号が最上部の横一列に並び、小さな字ではあるが（異読を含む）脚注の付いた聖書は新鮮だった。が、何も書き込んでいない聖書であることの寂しさと、せっかく（この辺りにあったはずと）位置で覚えていた聖句をすぐ探し出せなくなった情けなさと、何よりパウロ書簡の「ですます」調の柔らかい日本語に、私はどうしてもなじめなかった。パウロがパウロでなくなったような、自分が持っている信仰とどこが違うような違和感を覚えたからである。とは言え、すべての節を一つ一つ飛ばさずに同じように読むこと、口語訳の時には気づかなかった言葉の発見、聖書の日本語の大切さを初めて実感させられた。



私が最初に使った口語訳聖書

四度目は、出版されて間もない『リビング・バイブル』。読むだけでわかる聖書という謳い文句で発売された。大胆な意訳とくだけた表現に、もはや違和感を通り越して親しみさえ覚えた。伝道用に役立つこともさることながら、それまでの権威ある神の言葉としての聖書から、日常生活の中での神の言葉になった。聖書の世界を現代に置き換えて読むことを学んだからである。

五度目の通読は、大胆にも外典（旧約続編）を含む『バルバロ訳』。自分にとって全くの「異世界」であったカトリック信仰、とりわけ外典への興味の故でもある。これまでとは全く異なる書名・人名の表記、各々の書物の解説や各章の終わりに付された簡単な注釈とたくさんの図版、そして味わい深い日本語の訳文。すべてが実に新鮮であり実に面白く、聖書についての知識が飛躍的に増えたのは（一人の稀有な外国人神父によって訳された）この聖書のおかげであった。カトリックに対する偏見が急速に薄れていくと同時に、自分の知らないキリスト教の伝統、二千年にもわたる聖書の伝統をもっと知りたいという思いに駆られた。

こうなると、また別の翻訳に触れなくなった。それ故、新約聖書だけではあったが、カトリックとプロテスタントの「共同訳」という画期的な聖書を手にしたのは、自然な成り行きであった。固有名詞の表記の違いは（バルバロ訳を読んでいた私にとって）もはや問題にはならなかった。むしろ原文が意味しているところを現代日本語へとダイナミックに訳す「動的等価」と呼ばれる新しい翻訳法によって訳された訳文に『リビング・バイブル』とはまた一味違った新鮮さを感じた。そうしてやがて献身を志した頃、「新共同訳聖書」が現れたのである。

「言の内に命があった」（ヨハネ一・四）。この命が人を照らすために、言は肉体を取られた。翻訳の言葉は、それぞれの時代と社会に生きる人の心にこの「命の言」が届くための肉体のようなものではないか。また、新しい翻訳聖書が登場すると言う。今度は、どんな信仰世界へと私たちを連れて行ってくれるのだろうか。



吉田 隆（よしだ・たかし）
神戸改革派神学校校長
日本キリスト改革派甲子園教会牧師

新翻訳

ニュース

2016年度は、翻訳が大きく前進した年でした。新約は全ての書が翻訳者の手を離れただけでなく、2016年11月には、編集委員会での検討が終わりました。旧約、続編とも現在ほぼ翻訳者の手を離れ、編集委員会での検討が続いています。2017年には、7つの編集委員会が開かれ、2017年の12月には、聖書全体の検討が終わる予定です。翻訳者、編集委員、そして外部モニターと朗読チェック者のご労苦により、2016年度も翻訳作業が大きく前進した年となりました。編集委員会が終わりますと、パイロット版として一般読者の方々に見ていただき、ご意見を伺いながら訳文を確定して行きます。

恒例の翻訳者の春合宿を2016年3月20日(日)～25日(金)に静岡県裾野市にある聖心会裾野マリア修道院 黙想の家で行い、26名の参加者がありました。夏合宿も9月4日～9日に同じ場所で25名の参加者がありました。訳語検討会では、聖書の重要語の訳語調整、統一を進めています。

「新翻訳事業について」ウェブページ(www.bible.or.jp/knownow/31.html)もご覧ください。ニュースを定期的に更新、掲載しています。



イベント情報 聖書事業懇談会

- | | |
|--|---|
| <p>京都 日時: 3月7日(火) 15:00～17:00
会場: 同志社大学今出川キャンパス良心館(RY305)
講師: 石川 立氏
新翻訳事業翻訳者兼編集委員、同志社大学神学部長、同志社大学大学院神学研究科長・教授</p> | <p>埼玉 日時: 3月9日(木) 14:00～16:00
会場: TKP大宮ビジネスセンターホール2
講師: 住谷 真氏
新翻訳事業翻訳者兼編集委員、日本キリスト教会小平教会牧師、日本キリスト教会神学校講師</p> |
|--|---|

新翻訳聖書セミナー

- | |
|---|
| <p>広島 日時: 7月16日(日) 15:00～17:00
会場: 広島YMCA本館404号室
講師: 飯 謙氏
新翻訳事業翻訳者兼編集委員、神戸女学院大学総合文化学術科教授</p> |
|---|

聖書クイズ王決定戦

- | | |
|--|---|
| <p>神奈川 日時: 5月27日(土) 14:00～16:30
会場: 藤沢リラホール</p> | <p>広島 日時: 7月17日(月・祝) 13:30～16:00
会場: 広島YMCA2号館コンベンションホール</p> |
|--|---|

詳細は当協会ホームページhttp://www.bible.or.jp/をご覧ください。広報担当(Tel.03-3567-1988)まで。上記のイベントはいずれも参加無料です(要事前申込)。



第2回 聖書動画コンテスト2017
あなたの動画投稿をお待ちしています!

作品募集!!

募集期間: 2017年3月1日～9月30日
(第1次募集期間3～6月/第2次募集期間7～9月)
聖書の言葉、内容に着想を得、映像化した、オリジナルの映像作品を募集いたします。
優秀作品は聖書協会ホームページで公開いたします。ノミネート作品に選ばれた方は表彰式(2018年1月8日予定)へご招待いたします。

最優秀作品賞(1名)
賞金: 20万円、副賞/ダイグロットバイブル
優秀作品賞(2名) 賞金5万円、各作品賞(若干名) 賞金各2万円
選考及び発表: 10～11月中旬に社内選考、特設ウェブサイト上で12月以降公表予定。



詳細は聖書動画コンテスト特設サイトをご覧ください。 www.bible.or.jp/movie_contest

BIBLE GUIDE



いつもいっしょシリーズ 未就学児向け。
フルカラー、総かな、取ってつき。読んで、遊べる新しい絵本シリーズ。



『せいしよってなあと』

左の2点より小ぶりで、パズルなしですが、旧約と新約から10のお話を見開き単位で読めます。「大人が読んでいる聖書って何だろう?」という好奇心にお応えします。

サイズ: 天地210mm左右160mm、定価(本体900円+税)

子ども向け
聖書物語です。

『ピクチャーバイブル～子どものための聖書物語』

小学校低学年以降の自分で文章を各見開き右ページにジグソーパズルがつき、読めるようになったお子さんに、聖書のストーリーをワクワクしながら読み進めていただけます。全ての漢字にフリガナつき。新共同訳準拠。

サイズ: 天地230mm左右170mm、定価(本体1,900円+税)



『ノアのはこぶね』、『ようこそイエスキリストさま』

旧約聖書からノアの物語、新約聖書からイエス降誕の物語を、4つの見開きに、やさしく忠実に描きました。

各見開き右ページにジグソーパズルがつき、楽しみながらお話に親しめます。

サイズ: 天地260mm左右192mm、定価(本体800円+税)

和英対照聖書

『ダイグロットバイブル』

新共同訳とESVとの新しい和英対照聖書です。数詞を除く全ての漢字にフリガナがつき、日本語を学ぶ方にも便利。ESVは、欽定訳の系譜にある原文に忠実で格調高い新しい英語聖書です。

B6判、本文8ポイント、定価(本体6,300円+税)



今号の裏表紙の広告もご参照ください

みことばを日々味わうために

『1分間の黙想 祈りの力』

1年間366日分、聖書の言葉と、エドワード・マッケンドリー・バウンズによる黙想(メッセージ)と、力強い祈りが収録されています。いつからでも読み始め、通年お使いいただけます。A6変型判、合成皮革装、カラー400ページ、定価(本体1,800円+税)



ソアの人気連載が単行本に

『聖書を読んだ30人～漱石から五十六まで～(仮題)』

本誌連載「人物と聖書」の単行本化。各方面で活躍した日本人がキリスト信徒であるなしに関わらず、聖書とどう向き合い、生き方にどのような影響を受けたか。それを日本キリスト教史の第一人者で、内村鑑三研究で知られる鈴木範久氏(立教大学名誉教授)が探りました。『学燈』(1999年)に掲載された「鈴木大拙の聖書」も収録。B6判、並製、予価(本体1,900円+税)

KBH (クリスチャンセンター神戸バイブル・ハウス) 情報

KBH常任理事・広報委員長 赤川祥夫

KBH「聖書学術員」養成講座開講・秋季特別聖書展示

KBHでは、2017年の3月~11月(8月を除く)に「聖書学術員」養成講座が開講されます。「聖書学術員」はKBH独自の呼称です。養成講座は今回が第1課程です。講座の内容は聖書が各国語に、とくに和訳された歴史です。

2018年度には第2課程を開講します。第2課程は聖書正典論、およびKBHが所蔵する聖書について学ぶ予定です。第2課程まで終わると、聖書学術員初級に認定されます。

この学びはあなたの聖書への関心をふかめ、聖書を読む態度をも整えることになるでしょう。講義は平易な表現ですすめられます。

日時：毎月第2土曜日10時~12時、第3土曜日14時~16時(第2と第3土曜日の講義は同じ内容)

会場：神戸バイブル・ハウス、テキスト：『聖書翻訳の歴史』展示委員会編、講師：展示委員ほか協力牧師

受講料：500円/1回、一般4,000円/年、友の会会員3,500円/年(受講日に受付でお払込ください)

またKBH 2017年度秋季聖書特別展示を、「神戸と聖書」と題し、9月26日(火)~10月1日(日)に実施します。

日本聖書協会主催「聖書セミナー」

KBH「聖書セミナー」は一般財団法人日本聖書協会の主催で、KBHセミナー委員会が受託し責任を持って実施している聖書セミナーです。昨今、受講者の高齢化や減少など課題が多くありましたので、昨年度、KBH理事会で論議と試行を重ねた結果、セミナー委員会の体制は刷新・強化され、新たに設置された企画部が関西の神学校・神学部教授陣からなる顧問会議と共に講師選定推薦を行うことになりました。

2017年度には下記のように、再スタートすることになりました。

年4期(各4回)の日本聖書協会主催「聖書セミナー」は、受講料500円/1回(2,000円/1期)。

2017年度の主題には、「宗教改革500年」、「新聖書翻訳」などがあげられています。ご期待下さい。

KBH主催「キリスト教の世界セミナー」

聖書セミナーと並行して、エキュメニカル運動団体であるKBHでは、広くキリスト教世界を知り、学ぶための「キリスト教の世界セミナー」も開催しています。2016年度のテーマは「文学・芸術とキリスト教」です。2017年度は「現代社会に生きる聖書の教え(仮題)」の予定です。

ほぼ毎月第1火曜日の14時~15時半開催、受講料は600円(友の会会員は500円)/1講座です。

「聖書リレー朗読会」開催

KBHでは設立当初から「聖書リレー朗読会」を断続的に開催して参りました。当初は1週間徹夜のリレー朗読会でしたが、担当者・参加者の負担が大きいため、3回目からは9時~21時、10日間計110時間で実施しています。KBH10周年の2013年からは「すべての世代で聖書を読みつなぐ」をテーマとして、キリスト教各学校の先生方にもご協力願って、「子どもたち、中高生、若者たち」に、声を出して聖書を読んでもらうことに取り組んでいます。15分間の聖書朗読は高齢者にも若者にも、大いなる喜びです。今年は7月20日~に開催されます。

KBH主催各種イベント

KBHでは、コンサートや美術展など、聖書とキリスト教に関わるさまざまなイベントを開催しています。6月24日(土)、中国楽器「フルス」演奏コンサート開催。

KBH友の会企画「巡礼旅行」

「巡礼旅行」は、日本と世界各地の聖堂やキリスト教施設を巡る旅です。ミサや礼拝も行われ、格安で、毎回大好評です。2017年5月の旅行も企画中です。

KBHニューズレター「会員教会を訪ねて」連載

2015年12月発行のKBHニューズレター第73号から「会員教会を訪ねて」と題して、エキュメニカル団体KBHの各教会員が少しでも互いに興味を抱き、よく知り合い、連帯して共に主に仕えるために、教会紹介の連載を始めました。



クリスチャンセンター 神戸バイブル・ハウス (KBH)

〒651-0086 神戸市中央区磯上通4-1-12 Tel/Fax 078-252-1966 kobe-bible-house@maia.eonet.net.jp <http://kbh-bible.jp/>

JBS 情報

イベント情報 宗教改革500年記念

記念
展示会

ミニ
レクチャー

日時：9月12日(火)~17日(日) **入場無料**

開場：10:30~18:00

最終日：12:30~17:00

会場：銀座教会 東京福音会センター

東京都中央区銀座4丁目2-1

ミニレクチャー：宗教改革と美術、宗教改革と音楽、
聖書の装丁の歴史



ルター訳ドイツ語聖書

記念
講演会

定員
600名

日時：9月18日(月・敬老の日)

開場：14:00 開会：14:30~16:30

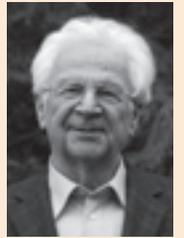
講演題：「現代世界にとっての宗教改革の意義」会費1,000円

講師：ハンス=マルティン・バルト氏

マールブルク大学プロテスタント神学部組織神学・
宗教哲学名誉教授

会場：有楽町・朝日ホール 東京都千代田区有楽町2丁目5-1

有楽町マリオン11F



エキュメニカル
晩餐会

定員
150名

日時：9月18日(月・敬老の日)

開場：17:30 開会：18:00~20:30

講演題：「贈与の神学者ルター」会費18,000円

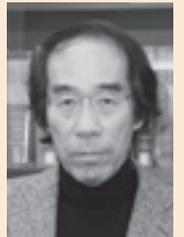
講師：江口再起氏

日本ルター学会理事長、ルーテル学院大学教授

音楽ゲスト：MCSメサイアコーラルソサエティ合唱団 指揮者：小田彰氏

会場：帝国ホテル 光の間 本館中2階

東京都千代田区内幸町1-1-1



宗教改革500年「統一ロゴ」使用の呼びかけ

この度、超教派で自由に使用できる「統一ロゴ」を作成いたしました。ご利用いただくことで、諸教会・諸団体が一致して宗教改革500年を内外に発信していきたいと願っています。

詳細、ロゴマークのダウンロードは <http://www.bible.or.jp/> まで。



聖書図書館からのお知らせ

聖書図書館は日本聖書協会の歴史の中で幾度かの変遷を経て、1980年3月に現在の形で開館いたしました。開館から37年が経過いたしました。

このたび、2017年夏にいったん閉館し、聖書展示室に形を変えることになりました。聖書の翻訳の歴史に関する展示をいたします。

聖書の研究の場所を、キリスト教主義学校であり、歴史

的に聖書翻訳にかかわりの方が多く、また銀座の日本聖書協会から距離的に近い青山学院大学に置いていただくために、蔵書聖書を寄贈することになりました。青山学院大学では、現在、青山キャンパスに新図書館の建築を検討中です。新図書館完成後は、聖書図書館聖書としてまとめて収蔵される予定です。新図書館完成までは、相模原キャンパス内の万代記念図書館地下自動書庫に置かれ、公開されます。

ドイツ語聖書 ルター訳

新約聖書

1522年 (ファクシミリ版1978年)
縦：31cm 横：22cm

聖書

1534年 (ファクシミリ版2003年)
縦：32cm 横：21cm

聖書

Biblia Germanica 1545年 (ファクシミリ版1967年)
縦：26cm 横：18cm

聖書

2017年 宗教改革500年記念 2016年
縦：22cm 横：15cm

ルターは、エラスムスにより校訂された新約聖書ギリシア語原典第2版をドイツ語に翻訳し、1522年9月21日に出版した。通称『9月聖書』と呼ばれるドイツ語新約聖書である。表題に翻訳者の記載はない。

旧約 (旧約聖書統編を含む)、新約の聖書完本は1534年に発行された。表題に『聖書、すなわち、ドイツ語による聖書全巻』とあり、翻訳者ルターの名前が書かれている。

ルターは誤植の訂正、多くの語の変更や文体の改変を行っている。1545年発行の『Biblia Germanica』と呼ばれる聖書は、ルター存命中に発行した最後の聖書である。その後も改訂は行われた。

2017年宗教改革500周年記念事業として、ルター聖書の新訳が2016年に発行された。この改訳は、ドイツ語に大きな影響を与えたルター訳の持つ力強さと、ルターの訳語を尊重する方針で行われた。



左から1522年9月聖書、
1534年聖書完本、
1545年Biblia Germanica
手前、宗教改革500年記念版

聖書が足りません。もっと聖書を！ キューバ、モンゴルが聖書支援を求めています



キューバに100万冊の
質の良い聖書を贈る
プロジェクト
◀募金目標額：500万円



モンゴルでの原典からの
聖書翻訳プロジェクト
◀募金目標額：500万円

ご献金の方法

●郵便振替 00160-2-18410

ゆうちょ銀行 ○一九支店 (当座) 0018410
綴り込みの振替用紙もご利用ください

●ホームページより

●VISA、MasterCard、Dinersのクレジットカードでも
ご献金いただけます。

聖書 募金 検索

●銀行振込

三井住友銀行 京橋支店 (普通) 6552744

※銀行振込は送金される前に、お手数ですが、メール、お電話等で「モンゴル聖書献金」、あるいは「キューバ聖書献金」のいずれかである旨、お知らせくださいますようお願いいたします。
口座名: (一財)日本聖書協会



聖書協会を継続してお支えいただける後援会にご入会ください！
年会費は5つのタイプからお選びいただけます。

一般会員 1口/1,000円 1口/3,000円 1口/5,000円 1口/10,000円 1口/50,000円

New 生涯後援会員 1口50万円からお受けいたします。

終身会員

※初回のご登録時に一括で会費をお預かりします。毎年の年会費をご納入いただくことなく、一生涯、会員資格と特典をお受けいただける終身制度です。生涯会員としてのご登録時に、「記念聖書」をお贈りいたします。

ご入会いただいた方には、会員証と会員バッジを進呈し、年4回発行のニュースレター「からし種」をお届けして、聖書普及の働きを詳しくご報告いたします。

後援会入会申し込みは、綴り込みハガキをご利用ください。 ホームページでも「入会申し込み」をお受けしています。

「ライフ・メモリアル献金」をお勧めいたします

遺贈献金

遺言による遺産の贈与、生前贈与、または相続された遺産の贈与の時に。

記念献金

信仰生活の節目、金婚・銀婚を迎えた時、定年退職など人生における節目に。

※遺贈献金をお考えの方は、どうぞ募金担当まで、ご相談、お問い合わせください。

ライフ・メモリアル献金をお申し込みの方には、日本聖書協会より「記念聖書」をお贈りいたします。

★募金担当へのお問い合わせ、後援会ご入会のお申し込み TEL：03-3567-1980 E-mail：fund-raising@bible.or.jp

Be a member and support the Bible Work



この印刷物は適切に管理された森林で生産された木材を原料に含む「FSC® 認証紙」を使用しています。

編集後記
一年ぶりに四十四号をお届けします。この間、内外で様々な出来事が起こりました。その度に世界中で、虚実ない交ぜとなった膨大な情報が駆け巡ります。果たして何が真実であるのか、選ぶところが難しい時代であることを実感します。かつてルターが聖書を熟読し、行き着いた行動の結果は、印刷という、新しいメディアによって広く伝播し、劇的な変革をもたらしました。その背後には多くの痛みや苦しみがあり、多くの血が流されたことを忘れることはできません。その一方、ひとたびは分裂した教会が、その後の長い対立を超え、今日共に神を拝することができるのも大きな喜びです。宗教改革五〇〇年を記念し、今年はいくつかの計画が予定されています。共にその意義を分かち合う良い機会です。このときこそ、過去に目を開き、今を問い、未来に歩み出さなければなりません。小誌もソアの名に恥じぬよう、勇気をもって平和の福音の種をまき続けたいと願います。